

芸北分校の生徒諸君へ



ここ芸北ではヤマザクラとリンゴの花が咲きみだれ、澄み渡った青空とその合間からみえる芸北分校の校舎が美しい光景となる様子が何ともいえません。本来であれば、ここに君たち生徒諸君の溢れんばかりの笑顔と声が同時に映し出されるところです。

4月6日（月）に始業式及び入学式を行い、わずか1週間程度で臨時休業となりました。あれから1か月が経過しますが、なぜかしら、ものすごく長い時間が流れている感じがします。5月1日（金）にさくら連絡網において発信しましたが、5月31日（日）までは臨時休業であります。状況に伴いメール配信やHPへの掲載、家庭連絡を行いますので常に自分自身のアンテナをはっておいてください。

さて、皆さん、この1か月間を振り返ってみてください。家庭での手伝いや自宅学習は進んでいるでしょうか？毎日の生活のリズムは取れていましたでしょうか？



大人である私でさえ、正直、生活のリズムを整えることが難しいと感じています。教員生活32年間においてこのような事態となることは初めてです。先のことが予測できないということは、ここまで人を不安にさせるものかと感じずにはいられません。しかし、「明けない夜はない」とB&G芸北道場前の看板に飾られている様に、明日を信じ、今できる最低限のこと、与えられた環境でできることを考え行動し、ルーティン化しましょう。



令和2年5月8日
加計高等学校 芸北分校長
折田 裕之

